

| 2016年度 前期         |   | リフレクションペーパー  |     |                              |                     |     |      |
|-------------------|---|--------------|-----|------------------------------|---------------------|-----|------|
| 学科名               | 建築・デザイン学科   |              |     |                              |                     |     |      |
| 科目名               | プロダクト演習   |              |     |                              |                     |     |      |
| 科目区分              | 専門科目  | 単位数          | 4   | 開講時期                         | 3演次前期               |     |      |
| 必修・選択の別           | デザインコース:選択必修科目 建築工学コース・建築コース:選択科目   |              |     |                              |                     |     |      |
| 担当者               | 松本誠一  |              |     |                              |                     |     |      |
| 授業の到達目標(シラバスから)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインの考え方を理解し、デザインに活用できる。</li> <li>・工業材料の成形方法や製作技術を理解し、デザインに活用できる。</li> <li>・企画～デザイン、そして製作まで、一貫して行うことができる。</li> <li>・デザインの学修と成果を的確に表現するプレゼンテーション能力を身に付ける。</li> </ul>   |              |     |                              |                     |     |      |
| 日程と内容             | 第1回 4/7 導入講義:授業の概要と進め方の解説 成績評価の方法<br>第2回 4/14 実測 講義「ユニバーサルデザイン」<br>第3回 4/28 実測・図面化 講義「プラスチック・セラミックスの成形方法」<br>第4回 5/12 資料収集 企画・コンセプトの立案<br>第5回 5/19 アイデア展開1 スケッチで考える エスキスチェック<br>第6回 5/21 アイデア展開2 スケッチで考える エスキスチェック<br>第7回 5/26 アイデア展開3 図面で考える エスキスチェック<br>第8回 6/2 中間チェック プレゼンテーション エスキスチェック<br>第9回 6/9 アイデア展開4 図面で考える エスキスチェック<br>第10回 6/16 製作図作成 モデル製作1<br>第11回 6/23 モデル製作1<br>第12回 6/30 モデル製作2<br>第13回 7/7 モデル製作3<br>第14回 7/9 モデル製作4<br>第15回 7/14 モデル製作5<br>第16回 7/21 プレゼンテーション・講評 作品・ポートフォリオ提出 |              |     |                              |                     |     |      |
| 成績評価基準            | 定期試験<br>臨時試験<br>報告書・レポート<br>課題<br>演習  |              | 60% | 実技<br>部外評価<br>プレゼンテーション<br>計 | 40%<br><br><br>100% |     |      |
| 授業到達目標の達成度        | プレゼンテーションは課題作品の口頭発表とポートフォリオの内容としている。作品とポートフォリオの両方を提出した学生は合格としている。この点では、授業の到達目標は達成している。しかし、両者の出来については、完成度の低い学生が若干はいる。  |              |     |                              |                     |     |      |
| 反省点               | 全体的に図面の完成度が低かった。緻密な図面どおりのモデル作成ができていない学生が、若干いる。彼らのレベルアップを図る必要がある。  |              |     |                              |                     |     |      |
| 来年度の計画            | 今年度と同様の内容を実施する。図面の完成度とのモデル作成のレベルアップを図る。   |              |     |                              |                     |     |      |
| 授業評価アンケートに対するコメント | 設問14の10点法の評価は8.5. 表記すべきコメントはなし。   |              |     |                              |                     |     |      |
| 履修登録者数            | 16名   | 定期試験<br>受験者数 | 13名 | 合格者数                         | 13名                 | 合格率 | 100% |